

## 研究概要

### 1. 研究名称 または課題名テーマ等

3 DCT をもちいた AIS における胸椎楔状化の検討

### 2. 研究責任者(当院)

所属：整形外科

氏名：奥脇駿

#### 共同研究の場合は代表機関 及び 代表者名

機関名：聖隷佐倉市民病院

代表名：小谷俊明

### 3. 分担研究者

所属：聖隷佐倉市民病院

氏名：小谷俊明

### 4. 研究対象者

2012年1月1日～2020年12月31日の間に、聖隷佐倉市民病院において思春期特発性側弯症と診断を受け、手術加療を受けた方

### 5. 研究の必要性

思春期特発性側弯症の患者では、カーブの進行に伴い 3 次元的な変形を起こすことは知られている。特に冠状面の変化である椎体の楔状化に関してはカーブとの関連が指摘されているものの、そのリスク因子や実臨床に及ぼす影響は不明である。本研究は思春期特発性側弯症患者の病因解明の一助となりうる。

### 6. 研究等によって生ずる個人への影響と医学上の貢献の予測

楔状化のリスク因子および実臨床へ及ぼす影響を調査することで、楔状化が生じる前に対策を講じることができる。

### 7. 対象者、関係者等からの問合せ先(当院)

連絡先番号：043-486-1151

担当者氏名：小谷俊明

対応時間：8:30-17:00（平日）